



木となかよくなろう！



自然解説員
かわぼたしょうこ
川端祥子

なかよくなろうって名前をおぼえること？そう、みんなにそれぞれ名前があるように木にも全部名前があるんだよ。でも、おぼえるってむずかしいよね。みんな同じに見えてしまうしね。どうしたらいいと思う？そう、ひとつの方法はよく見て他のものとはどこが違^{ちが}うか見つけたすこと。花の形は？つきかたは？咲きかたは？・・・木も草も花のしくみ（おしべ、めしべ、はなびらの「かたち」や「かず」や「つきかた」など）で仲間わけがされているんだよ。花の形が見分けられたら、この花はキクの花に似ているからキクの仲間かな？これはマメの花に似ているからマメの仲間かな？と図鑑で調べることができるようになるんだ。次は葉っぱ。葉っぱの形、つきかた、ふちにギザギザがあるか、ギザギザの形やつきかた、葉っぱの表面や裏がツルツルしているか、細かい毛があるか、葉っぱについている「すじ」（葉脈^{ようみやく}っていうのだけど）のつきかたは？など順^{じゆんじゆん}々に見ていくと、これじゃないかなと思われる名前がわかってくるんだよ。でもね、葉っぱの形は一本の木でもギザギザがあるのとな

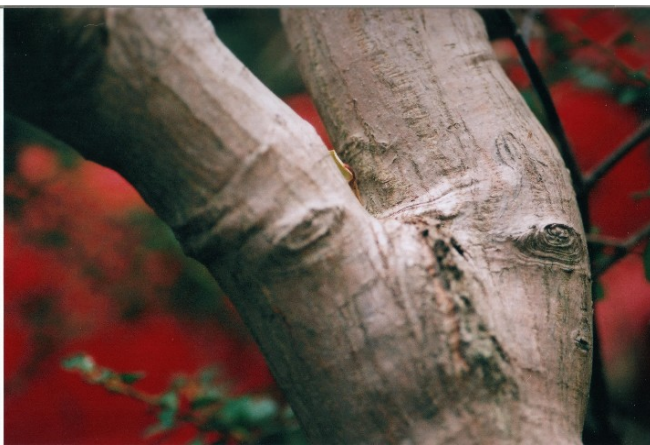


オニグルミ

いのがまざっていたり、ふつうの形の葉っぱとキクの葉っぱのように、くびれのある葉っぱがまざっていたりするのがあるからよく全体を見ないといけないよ。草の名前を調べるときも同じだよ。木の場合は花や葉っぱだけでなく、木全体の形（樹形・・・じゅけいという）や木の肌（樹皮・・・じゅひという）からも名前を知ることができるんだ。みんなそれぞれ背が高かったり、低かったり、太っていたり、やせていたりと一人一人は違うけど人間という一つの仲間になっているよ

うに、木もその木どくとくの形や肌はだをもっているからなんだ。特に冬は葉っぱを落としてしまう木の形を見るのに一番いい季節だよ。晴れた風の少ない日に公園など広いところで、少しはなれたところから見てごらん。よくわかるよ。木の肌は一年中見ることができるね。サルスベリやナツツバキのようにツルツルしているもの、スギやヒノキのように細く糸のように長くむけるもの、ケヤキやユーカリのように自然にはがれてくるもの、たてに深いみぞのようになってゴツゴツしているものなど色々あるから探してごらん。さて、もう少しくわしく見ていこうかな。木の花も草の花と同じように一年中なにか咲いているよ。見たことあるかな？夏や冬は暑すぎたり、寒すぎたりで種類は少ないけどね。夏の花にはカキやブドウやナツツバキがあるだろうし、冬の花にはツバキやサザンカをはじめ、ビワやヒイラギ、シロダモ、ヤツデなどが身近で見られるよ。それに春早くまだ葉っぱの出ないうちから花を咲かせるのもあるんだ。ウメやコブシ、ハンノキなんかがそうだよ。他にもあるから探してみてね。

みんなが食べている果物はほとんどが木の実だよ。ナシもリンゴもミカンもブドウ、カキ、ビワ、クリみんな木になっているんだよ。イチゴは違うけどね。木の実やマツボックリのような実をつけるものや、ドングリの仲間、マメの仲間などそれぞれだけど、仲間どうしの実はよく似ているよ。あっ、それからね、木に顔があるって知っている？それはね、冬のはじめ、木が葉っぱを落とし始めると顔をだすんだよ。丸い目と口のかわいい顔やボサボサ頭の顔、かんむりやぼうしをかぶった顔、サルやヒツジのような動物の顔によく似た顔など色んなのがあるよ。



ハウチワカエデ

とても小さいものが多いからよく見ないと見つからないけど、ヒントは葉っぱのついていたところ。今ならまだ見つかるかもしれないから探してごらん。木には目もあるよ。これは木の肌に横にすじが書いてあるような木で見つかるかもね。大きく目をひらいてみんなを見ているかもしれないよ。どんな顔や目が

見つかるか楽しみだな。それからね、木にも血管けっかんがあるんだ。人間のような赤い

血は流れていないけど、根からすいあげた水や葉っぱでつくられた木が大きくなるのに必要な養分が流れていて、それぞれ一番ほしがっているところへ届けているんだよ。自然って不思議がいっぱいでとても楽しいところだよ。



2・3月の催し物



講座	日時	対象・人数	講師	費用	受付
こども自然体験 「冬越しの昆虫さがし」	平成18年2月5日(日) 10:30~12:00	どなたでも 25名(要予約)	自然解説員 田中氏・小川氏	無料	1/15~
園芸教室 「春蒔き草花」	平成18年2月12日(日) 13:30~15:00	どなたでも 45名(要予約)	みどりの相談員 青島尚祐氏	無料	1/15~
みどりの講習会 「バラの管理(冬の剪定と育て方)」	平成18年2月18日(土) 10:00~12:00	どなたでも 60名(要予約)	バラ研究家 岩浪 孝氏	無料	2/1~
自然観察会 「冬鳥ウォッチング」	平成18年2月25日(土) 10:00~12:00	どなたでも 30名(要予約)	山階鳥類研究所 鶴見みや古氏	無料	2/1~
バードウォッチング (雨天中止)	平成18年2月26日(日) 10:00~11:30	どなたでも 当日先着25名	自然解説員 直井 宏氏	無料	当日
園芸教室 「春だ! 寄せ植えにチャレンジ」	平成18年3月5日(日) 13:30~15:00	どなたでも 30名(要予約)	みどりの相談員 丸尾三恵子氏	2,000円	2/15~
園芸教室 「夏野菜のつくり方」	平成18年3月11日(土) 13:30~15:00	どなたでも 45名(要予約)	みどりの相談員 小林喜代次氏	無料	2/15~
みどりの講習会 「イギリスの庭園から学ぶ素敵な庭づくり」	平成18年3月19日(日) 13:30~15:30	どなたでも 60名(要予約)	ハーブ研究家 桐原春子氏	無料	3/1~
自然観察会 「森の芽吹きを観察会」	平成18年3月25日(土) 10:00~12:00	どなたでも 25名(要予約)	森林インストラクター 國安 哲郎氏	無料	3/1~
バードウォッチング (雨天中止)	平成18年3月26日(日) 10:00~11:30	どなたでも 当日先着25名	自然解説員 今村 裕之氏	無料	当日

注) 予定に変更が生じる場合がございますので、詳しくはパークセンターまでお問い合わせ下さい。

ムシビアの泉？



自然解説員
おがわ 小川 じゅん 潤

前回の「どんぐり74号」では某テレビ局の人気番組で取り上げられた“100度のオナラをする虫”ミイデラゴミムシを紹介させていただきましたが、今回はこの人気番組にちなんで“ムシビアの泉”と称しこの公園で一年を通して学んだ知識をいくつか紹介したいと思います。タイトルの後に出てくる「〇〇い〜ん」は某テレビ番組の「へえ」を真似て私の中での驚き度を表してみました(´_`A 説明文に出てくる昆虫はこの公園にも生息していますのでみなさんも何い〜んになるか一緒に楽しんで下さいネ！



①「黒い蝶は暗い場所に多い」57い〜ん

クロアゲハなどの色彩が暗い蝶は明るい蝶に比べ、太陽光の熱を吸収しやすく、少量の太陽光でも十分暖まるため、林内のやや暗い環境を好みます。暗い環境で黒い蝶は鳥などの天敵に見つかりにくいという利点もあるのかもしれませんが。

②「肉食の蝶がいる！」66い〜ん

ゴイシジミの幼虫はタケ、ササにつくアブラムシとその分泌物を食べて育ちます。他にもアリによって巣に運ばれて、アリの幼虫を食べて育つという習性を持つ蝶もいます。

③「ミノムシのオスは成虫になると飛び回るが、メスは一生ミノから出ない」

67い〜ん

オオミノガのオスの成虫は飛び回ってメスを探すためミノから出るが、メスは交尾、産卵をミノの中で行うので出ないんです。



④「中国で6000年前から家畜にされていた蛾がいる」62い〜ん

クワにつくクワゴは絹糸を得るために家畜化し、品種改良を重ねてカイコになった。

⑤「全米で悪名高い、日本出身のコガネムシがいる」70い〜ん

約1 cmのマメコガネは、アメリカに侵入^{しんにゆう}し、農作物に被害を与えることから、ジャパニーズビートルと呼ばれ嫌われている。現在ではアメリカ全土からカナダ南部にまで分布^{ぶんぷ}を広げ、ジャパニーズビートルの駆除^{くじょ}トラップが市販されているほど有名である。



⑥「テントウムシは一生の間にアブラムシを5000～10000匹食べる」

72点～ん

テントウムシ（ナミテントウ）、ナナホシテントウは幼虫、成虫ともにアブラムシを食べ、卵から20日から30日くらいと短い期間で成虫になる。

⑦「テントウムシの仲間には肉食の種と草食の種、さらに菌食の種類もいる」

75点～ん

前述のナナホシテントウなどは肉食であるのに対し、トホシテントウはカラスウリの葉などを食べる草食であり、キイロテントウはウドンコ病菌などの菌類を食べる。

⑧「オスは“ギン”、メスは“チャン”と呼ばれていたトンボがいる」

55点～ん

ギンヤンマは、かつて東京付近で上記のように呼ばれていて、全国でも数十の愛称^{あいしょう}があった。ヨーロッパにはトンボを不吉^{ふきつ}な生き物とする迷信^{めいしん}もあるが、日本では古典^{こてん}に多くのトンボの記述^{きじゆつ}が残されていることなどから、日本人は古来^{こらい}からトンボが好きなようである。

⑨「ミンミンゼミが天然記念物になっている場所がある」78点～ん

関東では都市に多いミンミンゼミも、北海道の屈斜路湖^{くっしゃろこ}では「和琴ミンミンゼミ発祥地」として国の天然記念物に指定されている。

⑩「セミは長寿^{ちようじゆ}な昆虫である。」61点～ん

セミははかない命^{しょうちよう}の象徴として表されるが、アブラゼミは幼虫で5～7年過ごし、成虫の寿命も2～3週間と昆虫の中では短くない。

⑪「ハート形の紋章が入ったカメムシがいる」56点～ん

エサキモンキツノカメムシは小楯板^{しょうじゆんばん}にハート形の黄白色^{もん}の紋を持つ。雌の成虫は葉裏に70～80の卵^{らんかい}を産み、卵塊を守り続け、幼虫が孵化^{ふか}しても保護する性質を持つ。

⑫「成虫はハチそっくり、幼虫はアリそっくりなカメムシがいる」58ぷ〜ん
ホソヘリカメムシは飛ぶと長い脚をたらし、羽の下が縞模様になっていて、一見アシナガバチに見える。ハチやアリに擬態する昆虫やくモは多く存在する。

⑬「アメンボはカメムシである」50ぷ〜ん
知っている人には当たり前だが、知らない人が多い。カメムシ目アメンボ科である。

⑭「ナナフシはほとんどメスである」63ぷ〜ん
ナナフシモドキは単為生殖で、交尾しなくても卵を産むことができる。野外ではオスはほとんど見られない。モドキがつくが、最も一般的なナナフシの一種。

⑮「一羽のシジュウカラは一年に125000匹虫を食べる」80ぷ〜ん
ある研究によると、シジュウカラが一年で食べる昆虫はシャクガの幼虫に換算して12万5千匹といわれている。人間が昆虫を採集しても虫は減らないという説を支持するのに最もよく使われる例である。しかし採集禁止種など希少種は人間の採集圧の影響で減ってしまう。

「ムシビアの泉」はいかがでしたか？昆虫にはここに挙げた以外にも不思議な生態をしているものがたくさんいます。昆虫の真の生態は、これらの文に惑わされることなく、皆さん自身が野外で昆虫を観察し、ふれあうことで覚えていただきたいと願っています。そして、皆様のオリジナルなムシビアを発見した時は私にも教えていただけたら幸いです。



エサキモンキツノカメムシ



注) この知識は学術論文などからではなく、主に図鑑などで得た知識を元に作成してありますので他の引用などには使わないで下さいね。

ブルーベリーを育てましょう



みどりの相談員
まるお み え こ
丸尾 三 恵子

ブルーベリーの品種は？

ブルーベリーには、大きく分けて、寒冷地向きのハイブッシュ系と温暖地向きのラビットアイ系という2種類があります。

そして、花の時期、実の大きさ、甘さ、酸味など、品種を組み合わせ、生で食べたり、ジャムにしたりと目的に応じて、日本全国、北から南まで栽培できます。果物のなかで日本中で栽培できるというのもめずらしいですし、人気の秘密かもしれません。

関東地方ではどちらかという、ラビットアイ系がおすすめです。

ブルーベリーの魅力は？

果実の色素「アントシアニン」は、目に良いといわれていて、ブルーベリーの人気の一因でもあると思います。

酸性土壌が良いといわれていますが、関東地方は関東ローム層で、土は酸性ぎみです。あまり気にしなくても、あまり手をかけなくても、元気に育ち、無農薬でも育つ丈夫な植物であることも魅力の一つです。

実をたくさん成らせるポイント

- ① 1本でなく、違う品種を2本以上植えた方が、実が付きやすくなります。
- ② 5年くらいの古い枝は、根元から切って、新しい枝に更新します。
(古い枝は突然枯れてしまう性質があります。)

品種を選ぶポイント

◎ジャムを作りたい場合

甘くて酸味があって、肉質が柔らかくて、たくさん実がつく品種が適しています。

おすすめ品種：ブルージェム、ホームベル、ブライトブルーなど



◎生で食べる場合

食べがいがあがるために中～大粒であった方が良い。果皮がしっかりしていて

見た目が良く、食感、風味が良い品種が適しています。

おすすめ品種：スパータン、ダロウ、バルドウィン、ティフブルーなど

◎ケーキに使う場合

色が良くて形がくずれないもの、日持ちする品種が適しています。

おすすめ品種：ウッダード、ノビリス、ブルークロップなど

◎かきね垣根に使う場合

じゅせい樹勢が強くて、直立性の品種を選びます。

おすすめ品種：ティフブルー、ホームベル、ウッダードなど



みどりの相談室

パークセンター「みどりの相談室」では、相談員の先生が園芸に関するさまざまな質問に無料でお答えします。電話でもお受けしていますのでお気軽にご相談下さい。

【相談日】 水・土・日曜日と祝日

【時 間】 午前10時～12時・午後1時～3時30分

【電 話】 047-345-8738 ハナミツバチ

発行日：2006年2月1日

発 行：21世紀の森と広場パークセンター

開 館：9：00～16：00

(3月1日からは9：00～16：30)

月曜休館（祝日開館／翌日休館）

〒270-2252 松戸市千駄堀269

TEL 047-345-8900

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

- ・ゴミは家までお持ち帰り下さい。
- ・なるべく公共の交通機関をご利用下さい。
- ・ペットを連れての入園はできません。
- ・動物・植物をとらないで下さい。

